

エコアクション21

環境活動レポート

【2018年度】

(対象期間：2018年 4月1日～2019年3月31日)



®環境省

エコアクション21

認証・登録番号0001904

2019年6月20日

(次回発行予定日：2020年6月20日)



双葉建設株式会社

1 事業活動の概要

会社名 双葉建設株式会社

代表者 代表取締役 山本善浩

所在地 〒520-3302
滋賀県甲賀市甲南町池田3446番地3
TEL 0748-86-2616 FAX 0748-86-6816



双葉建設㈱本社

設立(創業)年月
昭和 35年 2月 創業
昭和 41年 3月 設立

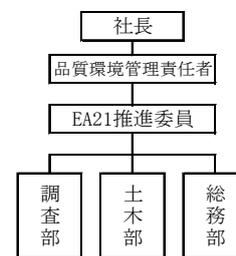


本社 土質試験室棟

事業の規模 (2018年度)
資本金 2100万円
従業員 20名
売上高 486 百万円/2018年
事務所床面積 462.30m² 試験室棟床面積 130.00m²
倉庫床面積 458.13m² 資機材置場面積 700.00m²

環境管理責任者及び連絡先
環境管理責任者 田村 久美子
EA21推進委員 畠山 和代
國本 次郎
間瀬戸 究
堅田 真路
山本 早映
TEL 0748-86-2616 FAX 0748-86-6816

【取組組織】



登録許可

建設業
土木一式工事 滋賀県知事許可特定30018号
とび・土工、コンクリート工事 滋賀県知事許可特定30018号
水道施設工事 滋賀県知事許可特定30018号
舗装工事 滋賀県知事許可特定30018号
さく井工事 滋賀県知事許可一般30018号
地質調査業 国土交通大臣登録 第569号
測量業 国土交通大臣登録第13406号
補償コンサルタント 国土交通大臣登録 第4799号
ISO9001認証取得 SOCOTEC CERTIFICATION INTERNATIONAL CN/2375
エコアクション21認証取得 1904

所属団体・学協会

(社)滋賀県建設業協会 ジオファイバー協会
(社)関西地質調査業協会 ノンフレーム工法研究会
(協)関西地盤環境研究センター フロテックアンカー技術研究会
(社)全国特定法面保護協会 (社)地盤工学会
滋賀県法面処理協会 (社)土木学会
滋賀県法面処理事業協同組合

過去3年間の環境負荷の実績

	単位	2015年	2016年	2017年	2018年
二酸化炭素の排出量	Kg-CO ₂	59,838	67,379	64,931	65,198
二酸化炭素排出量原単位	Kg-CO ₂ /百万円	198.3	129.7	135.3	134.2
廃棄物の排出量	t	897.4	705.6	522.2	1,904.7
水の使用量、排水量	m ³	131	174	164.6	182.0

*環境活動取組期間は4月1日から翌年3月31日です。
*購入電力の排出係数は2015年関西電力調整後排出係数、0.496kg-CO₂/kwhを3ヶ年間固定とします
*化学物質の使用量は極微量の為、適正に管理します。

双葉建設株式会社

環境方針

環境理念

当社は、地球規模での環境悪化に対し、その保全が人類共通の最重要課題の一つであることを認識し、事業活動において、環境に配慮した循環型社会の構築に貢献します。

活動指針

当社は滋賀県地域を中心とした土木建設、地質調査等の事業を行っています。この事業活動における環境への影響を理解し、環境経営を優先課題と位置づけて、社員と協力しエコアクション21の環境経営システムを構築運用します。なお、システムの継続的改善と汚染の予防に努め、以下の事項について自主的、積極的に取り組みます。

1. 環境関連法規等を遵守します。
2. 環境目標を定め、定期的に見直し継続的改善に努めます。
3. 環境負荷を軽減するため、次の活動を実施します。
 - 化石燃料等の削減に努め、地球温暖化防止に取り組みます。
 - 事業活動に伴う廃棄物のリユース・リサイクルに努めます。
 - 使用する資材のロスを減らし、無駄な資材を購入しない事に努めます。
 - 省資源に努め、使用する水を削減します。又、建設現場における濁水管理に努めます
 - 事業活動において、環境に配慮した作業方法の推進に努めます。
 - 化学物質の確実な管理に努めます。
 - 環境配慮商品(グリーン購入等)の推進に努めます。
 - 地域に密着した環境への貢献活動を推進します。

制定日：2007年2月1日

改訂日：2018年4月1日

滋賀県甲賀市甲南町池田3446番地3

双葉建設株式会社

代表取締役

山本善浩

3 環境目標とその実績

2015年、2016年までの実績を自己チェック等により把握し、その結果2015年、2016年の実績値の平均値を基準値として、2017年度から2019年度までの目標を下記の通り設定し、環境活動に取り組んでいます。尚、このレポートでは、2018年4月1日から2019年3月31日までの運用実績について取りまとめました。

方針	取組項目	年度 単位	基準値 (実績)	2018年		2019年	2020年
				(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
化石燃料等の削減に努め、地球温暖化防止に取り組めます。	電力消費量の削減 (kwh)	%		1	-11.2%	1.5	1.5
		消費量	21,234	21,021	23,611	20,915	20,915
		(kg-CO ₂)	10,532	10,426	11,711	10,374	10,374
	ガソリン消費量の削減 (単位:L)	%		1	0.9%	1.5	1.5
		消費量	12,353	12,229	12,247	12,168	12,168
		(kg-CO ₂)	28,679	28,392	28,434	28,249	28,249
	軽油消費量の削減 (単位:L)	%		1	-1.7%	1.5	1.5
		消費量	9,486	9,391	9,644	9,344	9,344
		(kg-CO ₂)	24,533	24,288	24,940	24,165	24,165
	LPG消費量の削減 (単位:k g)	%		1	-13%	1.5	1.5
		消費量	33	33	37	33	33
		(kg-CO ₂)	116	115	112	114	114
	二酸化炭素排出量の削減	%		1	-2.1%	1.5	1.5
		(kg-CO ₂)	63,860	63,221	65,198	62,902	62,902
事業活動に伴う廃棄物のリユース・リサイクルに努めます。	分別及びリサイクルの推進 (単位:%)	%			1.0%		
		(%/年)	98.6%	96	98.8%	96	96
省資源に努め、使用する水を削減します。又、建設現場における濁水管理に努めます	事業所利用水の節水(単位:m ³)	%		100	-14.3%	100	100
		(%/年)	159.25	159.25	182.0	159.25	159.25
	濁水防止の100%適正監視 (単位:%)	%			100%		
		(%/年)	100	100	100	100	100
事業活動において、環境に配慮した作業方法の推進に努めます。	環境配慮施工の100%維持 (単位:%)	%			100%		
		(%/年)	100	100	100	100	100
環境配慮商品(グリーン購入等)の推進に努めます。	グリーン製品の積極的購入 (単位:品)	品			525%		
		(年)	12	4	21	6	6
地域に密着した環境への貢献活動を推進します。	地域の美化活動に参加する。 (単位:回)	回			100%		
		(以上/年)	10	12	12	12	12

目標の説明や補足事項

- 1 購入電力の排出係数は2015年関西電力調整後排出係数、0.496kg-CO₂/kwhを3ヶ年間固定とする
- 2 廃棄物排出量は、事業活動からの廃棄物に対するの総排出量で管理し、建設リサイクル率で取組みする
- 3 水使用量については、事務所、建設現場における総水使用量の削減について取組みする。また建設現場での濁水防止監視を100%実施する
- 4 化学物質の取扱いは微量のため、目標に掲げないが適正に管理する
- 5 環境配慮施工では、低騒音・低振動型重機や排ガス規制適合車を100%使用する
- 6 グリーン購入は、事務用品について取組む
- 7 社会貢献は美知メセナや甲賀まち美化活動に参加する
- 8 2020年の目標は仮目標です
- 9 上記の目標のほか、作業場の環境及び品質安全向上のために3S活動(整理、整頓、清掃)に取り組む

4 環境活動計画

方針	取組項目	活動計画の内容	責任部門・担当者
化石燃料等の削減に努め、地球温暖化防止に取組みます。	電力消費量の削減 (kwh)	①電気使用の時間管理【使用開始月、切る時間(照明・エアコン、18時以降の使用の管理、不在時の消灯)】 ②エアコンフィルターの掃除【使用した月に行う】 ③LEDと研修室の活用 試験室：照明器具・試験器具のこまめなスイッチオフ【退室時・快晴日】	研修室の有効活用があまりできなかったが、「電気使用の時間管理・フィルター掃除」はできた。
	ガソリン消費量の削減 (単位:L)	①エアコンの温度管理を行う(ACボタンを控える等) ②空気圧の確認 ③事務所へ行き先確認・報告(忘れ物・配達物確認) ④オイル交換のチェック ⑤目標燃費の達成	目標燃費を決めることで、運転者のエコ運転や車両の管理ができた。
	軽油消費量の削減 (単位:L)	現場 ①積込みの工夫 ②エアコンのACボタンを控えるか使用時には温度管理を行う ③空気圧の確認(車両修理時)	
	LPG消費量の削減 (単位:kg)	④行き先の確認・報告 ⑤オイル交換のチェック ⑥目標燃費の達成	
事業活動に伴う廃棄物のリユース・リサイクルに努めます。	分別及びリサイクルの推進 (単位:%)	一般廃棄物・産業廃棄物 ①不要紙の削減(ミспリント・不使用紙) ②ペーパーレス作業の推進 ③備品・資材の管理及び保管(資材を大切にす。無駄な資機材を購入しない) ④ 廃棄物を分別し、リユース・リサイクルを徹底する。	特に不要紙の削減や廃棄物の分別はよくできていた。
省資源に努め、使用する水を削減します。又、建設現場における濁水管理に努めます	事業所利用水の節水(単位:m ³)	①洗車時・機械等を洗った際、節水 ② 水を流しながらの洗いはしない。	機械の洗車時は泥を先に落とす等工夫して、節水に努めた。
	濁水防止の100%適正監視 (単位:%)	①濁水防止の適正監視する	濁水対策を適正に行った
事業活動において、環境に配慮した作業方法の推進に努めます。	環境配慮施工の100%維持 (単位:%)	①環境配慮施工の維持	ソーラーの信号機や警告灯、チューブライトの使用。低騒音機械の使用、モルタルの洗いは中和剤によりPHで管理した。
環境配慮商品(グリーン購入等)の推進に努めます。	グリーン製品の積極的購入 (単位:品)	①事務用品のグリーン商品の購入	今後も事務用品でグリーン購入の情報を調べ、購入できるように心掛けていく
地域に密着した環境への貢献活動を推進します。	地域の美化活動に参加する。 (単位:回)	①地域の清掃活動に参加する。	毎月第3土曜日の美化活動に加え、現場見学会での美化活動も会社全体で積極的に行うことができた。

取組の紹介

- 現場トラック・乗用車の低燃費車両の導入や環境対策型重機や機械の使用を行った。
- 毎年恒例の当社施工現場の見学会を行い、社員全員が現場周辺道路の清掃活動に取り組んだ。H30年は国道306号補助道路修繕工事(工区2)(工区3)(犬上郡多賀町大君ヶ畑)
- BIWAノル工法(リサイクル型の緑化工法)を採用(367号工事)、桜と檜の保護(葛籠尾崎工事)
- 伐採木のチップ化(復旧治山工事)
- 低騒音機械の使用(全対象工事)
- 油漏れ時・給油時吸着マットの使用(調査部)、コア箱・土嚢袋等の再利用(調査部)
- 資機材及び備品の管理(資源大切に)(調査部)
- 地域貢献活動で、滋賀県道の美知メセナ活動・甲賀市道の美化活動を毎月行った。

5 環境活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

方針	取組項目	年度	2018年		取組の評価	担当責任者	
			(目標)	(実績)			
化石燃料等の削減に努め、地球温暖化防止に取組みます。	電力消費量の削減 (kwh)	%	1	-11.2%	電気使用量が目標値に達成できなかったが、全社の取組は「電気使用の時間管理」や「こまめなスイッチオフ」「不在時の消灯」等を行うことができた。意識向上し活動が定着している。 夏期のエアコン使用の工夫はもう少し必要だが、その他のエコ活動・燃費の管理等は積極的に行うことができた。	総務部 田村	
		消費量	21,021	23,611			
		(kg-CO ₂)	10,426	11,711			
	ガソリン消費量の削減 (単位:L)	%	1	0.9%			
		消費量	12,229	12,247			
		(kg-CO ₂)	28,392	28,434			
	軽油消費量の削減 (単位:L)	%	1	-1.7%			
		消費量	9,391	9,644			
		(kg-CO ₂)	24,288	24,940			
	LPG消費量の削減 (単位:k g)	%	1	-13%			
		消費量	33	37			
		(kg-CO ₂)	115	112			
	二酸化炭素排出量の削減	%	1	-2.1%			
		(kg-CO ₂)	63,221	65,198			
事業活動に伴う廃棄物のリユース・リサイクルに努めます。	分別及びリサイクルの推進 (単位:%)	% (%/年)		1% 96	1% 98.8%	総務部 田村 土木部 間瀬戸 調査部	
省資源に努め、使用する水を削減します。又、建設現場における濁水管理に努めます	事業所利用水の節水(単位:m ³)	% (m ³ /年)			-14.3% 159.3	-14.3% 182.0	総務部 田村 土木部 間瀬戸 調査部
	濁水防止の100%適正監視 (単位:%)	% (%/年)			100% 100	100% 100	土木部 間瀬戸 調査部 岩崎・仲上
事業活動において、環境に配慮した作業方法の推進に努めます。	環境配慮施工の100%維持 (単位:%)	% (%/年)			100% 100	100% 100	土木部 間瀬戸調査部 堅田・仲上
環境配慮商品(グリーン購入等)の推進に努めます。	グリーン製品の積極的購入 (単位:品)	品 (年)			525% 4	21%	総務部 田村
地域に密着した環境への貢献活動を推進します。	地域の美化活動に参加する (単位:回)	件数 (件/年)			100% 12	12%	総務部 田村

今年度の主な取組内容

- 1 二酸化炭素排出量削減取組みでは、省エネや車輛のアイドリングストップやエコドライブ等の目標達成手段を実施した
- 2 廃棄物は分別を実施して削減に努め、建設リサイクルを推進した
- 3 水使用量の削減では車輛の洗車の使用量削減に努め、建設現場での濁水防止監視を実施した
- 4 建設現場では環境配慮重機や排ガス適合車輛を使用した
- 5 環境美化活動は地域の美化活動に参加した

次年度の取組内容

- 1 二酸化炭素排出量削減取組みでは、省エネや車輛のアイドリングストップやエコドライブ等の目標達成手段を実施する
- 2 廃棄物は分別を実施して削減に努め、建設リサイクル率で推進する
- 3 水使用量の削減では車輛の洗車の使用量削減に努め、建設現場での濁水防止監視を実施する
- 4 建設現場では環境配慮重機や排ガス適合車輛を使用する
- 5 環境美化活動は地域の美化活動に参加する
- 6 環境目標の達成取組みと共に、作業場の環境及び品質安全向上のために3S活動(整理、整頓、清掃)に取組み、意識を持って全員で実践していきたい。

事業内容

工事部

土木一式工事



道路工事

土木一式工事

上・下水道工事

河川工事

道路工事

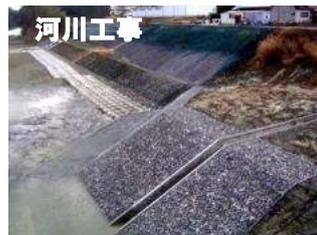
水道施設工事



造成工事



下水道工事



河川工事



法面保護工事

ジオファイバー工法
ノンフレーム工法
BIWAチップマルチング工法
BIWAソイル緑化工法

第22回滋賀県優良工事表彰受賞)



平成28年度第B121-5号 国道367号補助道路修繕工事

現場吹付法砕工

落石防止工

アンカー工

地山補強土工

緑化工

モルタル吹付



現場吹付法砕工



補強土壁工



アンカー工



種子散布工



モルタル吹付工

特殊事業部

特殊工事



グラウト工

さく井工事

地すべり対策工事

グラウト工事

ホーリング工事



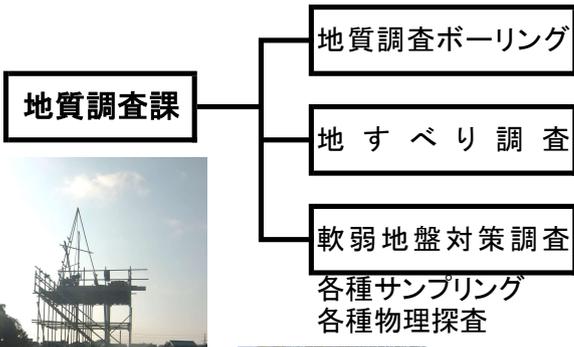
集水ボーリング工



さく井工事

調査部

地質調査業登録 国土交通大臣登録 第569号



ボーリング調査

ボーリング調査（水上） ボーリング調査（傾斜地）



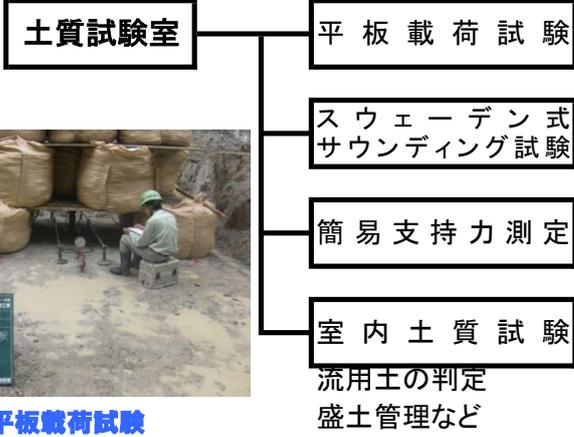
地すべり調査での自動観測



崩壊斜面での簡易貫入試験



キャスポル測定



平板載荷試験

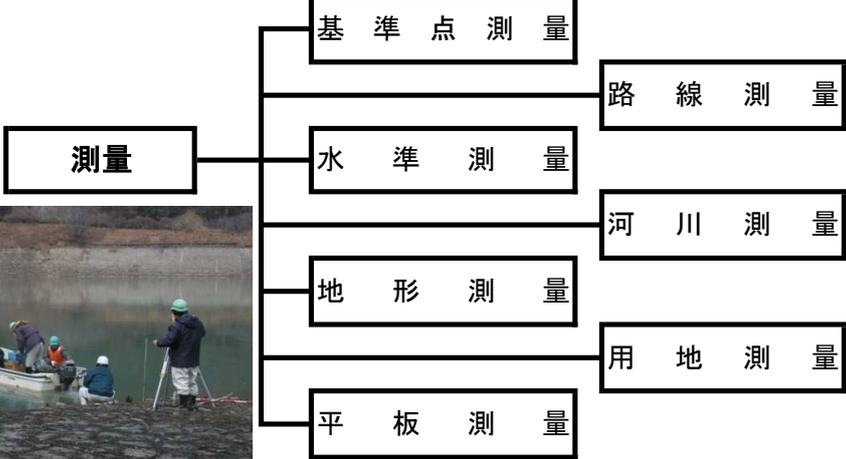


三軸圧縮試験



突固め試験

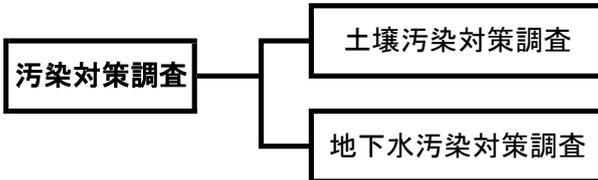
測量業登録 国土交通大臣登録 第13406号
補償コンサルタント登録 国土交通大臣登録 第4799号



堆砂測量



路線測量

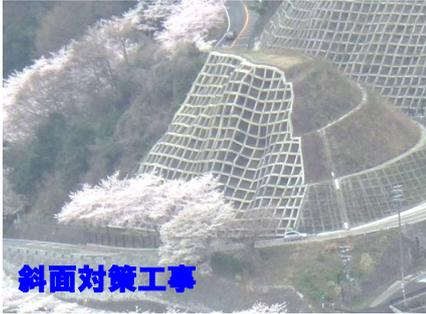


地下水流向流速測定

環境に配慮した工法

環境にやさしい工法を推進しています！！

BIWAソイル緑化工法



滋賀県リサイクル製品に
認定されたBIWAソイルを
使用しています！！

滋賀県内で発生した木質系廃棄物を有効活用し、急速緑化を行なうことで、
緑を速やかに復元するリサイクル型の緑化工法

従来の植生基材吹付工よりも他の植物導入（二次植生）が期待でき、ゼロエ
ミッションの向上と経済的効果も高い新しい工法



滋賀県認定リサイクル製品

BIWAチップマルチング工法

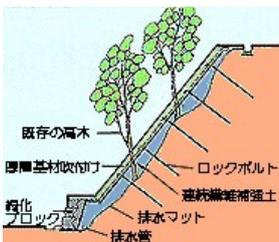


滋賀県内で発生した木質系廃棄物を有
効活用し、植物が生育する事を抑制する
マルチング層を吹付施工により創造する
工法 道路の見通しの確保・除草作業の
軽減を目的とした工法



滋賀県認定リサイクル製品

ジオファイバー工法



連続繊維補強土（砂と糸だけでせん
断力の強い土構造物をつくる）を用いた
ジオファイバー工法

地山補強とともに環境保全対策として
樹林化はもとより、既存高木をそのまま
生かすことができ、CO2排出削減や緑化・
樹林化の促進といった多彩なシーンで選
ばれる工法

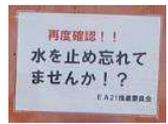
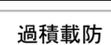
ハンフレーム工法

法面保護工事（竹生島）



自然斜面の緑や森林土壌を除去しない
ため生態系を乱さずCO2削減にも貢献し、
環境にやさしい工法

補強土材（自穿孔ロックボルト）・頭部
結合材（ワイヤーロープ）から構成されて
います。

取組項目		活動計画の内容	
二酸化炭素排出量削減	電力使用量削減	事務所： ① 電気使用の時間管理【使用開始月、切る時間】 (照明・エアコン、5時半以降の使用の管理、不在時の消灯) ② エアコンフィルターの掃除【使用した月に行う】 ③ LEDと研修室の活用 建設現場： ① 現場事務所の節電 ② 現場でのソーラー信号機・回転灯の利用	 
	化石燃料使用量削減	事務所： ① エアコンの温度管理を行う(ACボタンを控える等) ② 空気圧の確認 ③ 事務所へ行き先事前確認・報告(忘れ物・配達物確認) ④ オイル交換のチェック ⑤ 目標燃費の達成 現場： ① エアコンの温度管理を行う(ACボタンを控える) ② 空気圧の確認(車両修理時) ③ オイル交換のチェック ④ 目標燃費の達成 ⑤ 積み込みの工夫	  
廃棄物排出量削減	一般廃棄物	事務所： ① 不要紙の削減(ミспリント・不使用紙) ② ペーパーレス作業の推進(資料のPDF化など) ③ 印刷設定の確認、A3・両面印刷(製本印刷の徹底) ④ 備品・資材の管理及び保管(資材を大切に) ⑤ リユース・リサイクル 現場： ① 廃棄物の分別 ② 弁当・ペットボトルなどの持ち帰り	
	産業廃棄物	現場： ① 建設現場から発生する産業廃棄物は分別を徹底し、リサイクル率を継続する (産業廃棄物のリサイクル・リユース、分別、処分業者の選定、資材等のリデュース)	
総排水量削減		事務所・現場： ① 洗車時・機械等を洗った際の節水 ② 洗い流しをしない ③ 井戸水の積極活用 ④ 蛇口の確認	  
環境に配慮した作業方法の推進		現場：各現場に合った環境に配慮した作業方法を行う ① 排ガス対策 ② 河川汚染・濁水防止対策 ③ 低騒音機械の使用 ④ 過積載防止 ⑤ 道路清掃(地域貢献) ⑥ 産業廃棄物はリサイクル業者で処分 ⑦ アイドリング防止 ⑧ 現場環境周辺の環境保全 ⑨ グリーン購入の推進	過積載防   エコミストの使用  ソーラー灯
環境配慮商品の推進		① 事務所 環境配慮商品の情報収集と購入 ② 現場 環境配慮商品の情報収集 土木部：各現場で1品目以上の購入又は推進 調査部：1品目以上の購入又は推進	   

※化学物質の使用量は微量の為、目標に掲げず、適正な管理を行う。

取組項目		活動計画の内容
二酸化炭素排出量削減	電力使用量削減	<p>事務所：</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 電気使用の時間管理【エアコン使用開始月、切る時間】 (照明・エアコン、18時以降の使用の管理、不在時の消灯) ② エアコンフィルターの掃除【使用した月に行く】 ③ LEDと研修室の使用 <p>建設現場：</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 現場事務所の節電 ② 現場でのソーラー信号機・回転灯の利用
	化石燃料使用量削減	<p>事務所：</p> <ul style="list-style-type: none"> ① エアコンの温度管理を行う (ACボタンを控える) ② 空気圧の確認 ③ 事務所へ行き先の事前確認・報告 (忘れ物・配達物の確認) ④ オイル交換のチェック ⑤ 目標燃費の達成 <p>現場：</p> <ul style="list-style-type: none"> ① エアコンの温度管理を行う (ACボタンを控える) ② 空気圧の確認 (車両修理時) ③ オイル交換のチェック ④ 目標燃費の達成 ⑤ 積み込みの工夫
廃棄物排出量削減	一般廃棄物	<p>事務所：</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 不要紙の削減(個人管理) ② ペーパーレス作業の推進(資料のPDF化など) ③ A3、両面印刷(製本印刷)の推進 ④ 備品・管理及び保管(資材を大切に) ⑤ リユース・リサイクル <p>現場：</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 廃棄物の分別 ② 弁当・ペットボトルなどの持ち帰り
	産業廃棄物	<p>現場：</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 建設現場から発生する産業廃棄物は分別を徹底し、リサイクル率を維持する <p>(産業廃棄物のリサイクル・リユース、産業廃棄物の分別、処分業者の選定、資材等のリデュース)</p>
総排水量削減		<p>事務所・現場：</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 洗車時・機械等洗浄時の節水 ② 流し洗いをしない ③ 井戸水の積極的活用 ④ 蛇口の締め忘れ確認
環境に配慮した作業方法の推進		<p>現場：</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 各現場に合った環境に配慮した作業方法を行う (参考) 環境配慮工法の選択 地域貢献(清掃活動など) 粉塵、騒音、濁水対策
環境配慮商品の推進		<p>事務所：</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 環境配慮商品の情報収集と購入 <p>現場：</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 各現場にて 環境配慮商品の情報収集 ② 土木部：各現場で1品目以上の購入又は推進 ③ 調査部：1品目以上の購入又は推進

環境活動実施状況（事務所）

☀️ 太陽光発電の導入（2017年より）



☀️ 土質試験室の内壁の強化



土質試験室の内装工事を行い、断熱・防音効果が強化しました

☀️ 人感センサーLEDライトの使用

LED外灯の増設
事務所棟、倉庫棟、試験室棟



☀️ ミス印刷用紙の個人管理
資源削減の推進 裏紙の再利用



☀️ ドローン

ドローン活用を行い撮影や
データ化を行っています



☀️ ゴミの分別

エコカップの回収活動実施中！
エコカップを集めて世界の子供たちに
ワクチンを届けよう！



☀️ ペーパーレス会議の実施
(研修会・会議でのプロジェクター使用)



サーキュレーター
の使用



防災倉庫の設置



緊急災害時に出動！

防災倉庫



空調服の着用で熱中症予防



環境活動実施状況(建設現場)

建設工事現場

泥水処理施設設置



汚濁対策 (汚濁防止ネット使用)



油漏れ対策 (オイルマット敷設)



粉じん対策セメント使用



化学物質取扱い掲示



ネオクローバー



エコミスト使用



建設副産物の再利用



樹木の養生



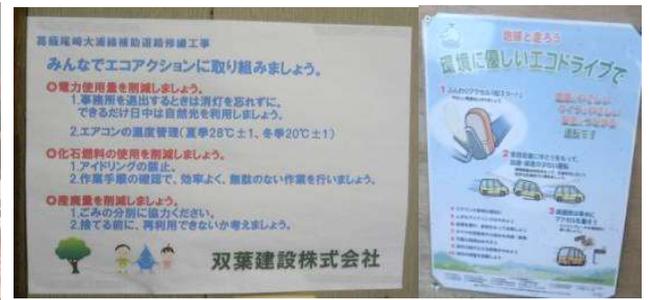
環境活動実施状況（建設現場）

建設工事現場

環境活動表示（現場事務所）



エコ運転・エコ活動の掲示



ゴミの分別



イメージアップ



間伐材の再利用



AEDの設置



排ガス対策型・低騒音型重機の使用



熱中症対策（掲示・外気温測定・対策キット準備）



環境活動実施状況(調査現場)

地質調査現場

泥水飛散対策・騒音対策(仮囲い)



排ガス対策



泥水処理



低燃費・低排出ガス
トラックの導入



土質試験室・現場

ウォーターリサイクル工法



エコ対応低騒音型発電機の使用



緊急事態発生訓練

☀️ 平成 29年度 第B521-2号 国道306号補助道路修繕工事(工区2)の現場にて
「削工機械からオイル漏れ」時を想定した【緊急事態発生訓練】

土のう作製・土のう積



土のう積・吸着マット



オイルマットの使用



社内 外 活 動

☀️ 安全大会



『健康ヨガ』

社員が参加しています。
毎月2回会社で行っています。



協力会社と弊社社員が、「建設現場での作業員の法律違反について」「真夏の熱中症の危険と脳梗塞について」また「建設業の安全管理について」学びました。



現場技術研修会

(国道306号補助道路修繕工事(工区2)と(工区3)で現場見学会の実施)

安全パトロール

全社員で工事現場
の
研修会、美化活動



現場説明及び現場見学



現場周辺の美化運動



地域の環境保全活動(地域貢献)

美知メセナ活動の実施

県道の地域清掃の実施(毎月1回)



県道草津伊賀線の
ゴミ拾いや清掃・除草等を
毎月1回実施しています!!

甲賀市まち美化活動の実施

市道の地域清掃の実施(毎月1回)



市道池田中央線の
ゴミ拾いや清掃・除草等を
毎月1回実施しています!!

建設現場の地域貢献活動の実施



建設現場の現場見学会にて社員全員が実施 (長浜市・栗東市現)

滋賀県建設業協会
甲賀支部の活動実施

地域貢献活動

びわこの日等の
環境美化活動

地域のゴミ拾いに
参加しています!!



雪寒対策

当社は道路の凍結時期
(12月~3月)において、
滋賀県要請時に
凍結防止剤の散布を行い、
未然にスリップ事故等を
防止します!!



表彰関係

第22回 滋賀県優良工事 表彰式（社長出席）

- ① 琵琶湖環境部長賞 / ② 土木部長賞

① 平成28年度 0国債 第52号 復旧治山工事

② 平成28年度 第B121-5号 国道367号補助道路修繕工事



平成30年度 第22回滋賀県優良工事表彰
【平成28年度 0国債 第52号 復旧治山工事】

平成30年度 第22回滋賀県優良工事表彰
【平成28年度 第B121-5号 国道367号補助道路修繕工事】



平成30年度 建設業安全衛生大会 事業者賞
【平成28年度 0国債 第52号 復旧治山工事】

平成30年度 建設業安全衛生大会 事業者賞
【平成28年度 第B121-5号 国道367号補助道路修繕工事】



平成30年度 建設業安全衛生大会 事業者賞
【平成28年度 第T731-4号 葛籠尾崎大浦線補助道路修繕工事】

エコアクション21 継続10年取組表彰

6 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

環境関連法規への違反、訴訟はありません。又、過去3年間に関係当局からの違反等の指摘はありません。

適用される法規制等と遵守状況

法規制等の名称	該当する要求事項	遵守評価
廃棄物処理法	一般廃棄物及び産業廃棄物の管理、排出	適正処理
水質汚濁防止法	事故時の措置	遵守
自動車リサイクル法	廃自動車のリサイクル券	遵守
家電リサイクル法	家電リサイクル券	遵守
騒音規制法	対象特定施設の届出、規制値の遵守	遵守
振動規制法	対象特定建設作業の届出、規制値の遵守	遵守
消防法	対象危険物保管の届出	遵守
フロン排出抑制法	第1種特定製品の簡易点検、漏洩報告	遵守
地域ごみ出しルール	一般廃棄物の分別、収集、排出	適正処理

注：適用される法規制等と遵守状況は、環境関連法規等の遵守状況のチェック結果に基づき記載します。

7 代表者による全体の評価と見直し結果

数値は伸びないが、事務所や建設現場・地質調査現場の環境活動への取組意識は向上している。
次年度は新入社員を交えた環境活動を活発に、コミュニケーションをより深め、取り組んでいく必要がある。